





# 園長だより♡

NO.28 R6.11. (Mon)

先日、ふじ組さんと動物園に行ってきました。ちょうど発表会も終、すぐの翌週で、心なしか子ども達も何だかゆったり伸び伸びしている感じで…。結構斜面がある園内をゆうゆうと歩きつつも、見る物聞く物ひとつひとつに歓声を挙げて、大喜びのふじ組さんでした。そんな中で、ちょっぴりキュートでユニークなちよとしたエピソードが!! 紹介させて下さい!!





—昨年9月15日に亡くなった象の浜子さんの象舎で、遺影を見ながら50年も浜松動物園で親しまれていた事や、「浜子の浜は「浜松の浜だね…」と私が子ども達に伝えていたんです。すると、一人の子がしみじみと「いい名前だね〜」とひと言。みんなが真剣に心を向け、耳を傾けて聴きとってくれるふじ組さんにも感心したんですが、名前についても感銘してくれる優しさと感性の豊かさにも、とっても嬉しく思ったんです。そして、きっと命の尊さも感じてくれたのではと、 ベンチにちよと座って



サファリゾーンで、キリンを見ている所に一人の男の子がこちらに何かと来てくれたので、席を譲ろうとすると、その子が私の目の前でぐるりと後ろ向きになり、ちよさんと私の膝に座ってくれたんです!



その仕草が、お母さんの膝に子どもが座ってくれる様なごくごく自然な感じで、その触れ合いが私にとっても嬉しくて、しばし私も我が子感覚で、ぬくもりをかみしめつつ膝に抱き、キリンさんを觀賞したんです。とにかく嬉しい瞬間でした!!

全国の中でも浜松動物園にしか居ないという「ゴールデンライオンタマリン」に会える事を、子ども達と共に凄く楽しみにしていたんですが…。展示側になかなか出て来てくれなかったので、「お〜いゴールデンライオンタマリンちゃん」とちよと大き目の声で呼びかけると…。私のすぐ前に居た子が、口に人差し指を当ててちよと諫める表情で、私を見たんです。まっぴのの中で、「そんなに大きな声を出したら余計に出てこられないよ〜静かに待っててら〜って、きつと言いたかった入ですぬ。よく大人が子どもに、「シッ! 静かに!」なんてする仕草そのものが、大人と子どもとが逆転したハタ〜ん!「あ、そうだね。こんな感じだよ」静かに待っていないと、タマリンちゃんも、びっくりしちゃうよね。」なんて言いつつ内心何だかおかしくて、それにも加え、子どもとのやり取りや触れ合いも嬉しくて、ついでに一人で大笑いしちゃったんです!



P.S 私が一人でウケちゃっているのを見て、その子と目が合っ、思わず=人で又々大笑いでした!!

坂と勾配の多い浜松動物園。その日も結果13000歩歩いて、正直疲労感も否めなかったんですが、そんなこんなの子ども達とのなんとも言えない可愛くて純心でユニークなエピソードに囲まれた上に帰りの門を出る時に言ってくれた子どもの「あ〜楽しかったあ〜」の一言が、そんな疲れを全てかき消してくれた一日でした。  
さくら組さんも、むす組さんも、園外保育に最適な今の時期。これから公園へ出掛けたり、紅葉を観に行ったり楽しんで、子ども達と楽しい嬉しいを益々共有していきたいと思います。

子ども達は楽しんでいて、よく歩いて、バスの中(帰り)でも全然寝なくて、この子たちは本当にどんなことも楽しんでいてくれるから、持っているは〜と思っております。ふじ組にあって私の手の取り合えないクラスの子たち(2人の他にも沢山と)と、私のカバンやエプロンのおそろいがかんて列車にのる子ども達もい〜幸せです。

PS. ふじ組の担任からの(その日の)反省です。これを読んで、私もほろこりしたと同時に、自分の手を奪い合って貰えるなんて、担任っていいな〜。ちゅっ♡♡ジエラニーも感じつつ、心から羨ましく思いました!!